地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定のための
市民アンケート調査へのご協力のお願い

アンケート調査をお願いする市民の皆さまへ

平素は、本市の環境行政にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

本市では、来年度以降の地球温暖化対策の実行に向けた具体的な施策を示す「茨木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（以下「実行計画」）を今年度策定する予定です。

今回のアンケート調査は、実行計画の策定にあたって、地球温暖化対策への市民の皆さまの意識・取組状況や、本市の地球温暖化対策の各種施策への関心などについて調査を行い、今後の施策検討のための基礎資料として活用する目的で実施するものです。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和２年●月

茨木市

【アンケートの取扱について】

1. このアンケートは、１８歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選ばれた 2,000 人の方を対象に、調査票をお送りしています。
2. 無記名でお答えいただき、全てのお答えをコンピュータで統計的に処理した上でとりまとめますので、各個人のお答えの内容が明らかになることはありません。
3. 回答の内容を、上記の目的である基礎資料以外に使用することはありません。

【ご記入にあたって】

このアンケートには、封筒の宛名のご本人がお答えください。なお、ご家族等が代筆することは差し支えありません。

【返送について】

お答えいただいた調査票は、令和２年●月●日までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

■アンケートに関するお問い合わせ先

茨木市　産業環境部　環境政策課　　担当：井澤、細井

〒567-8505　茨木市駅前三丁目８番１３号（茨木市役所南館３階）

電話：072-620-1644　　FAX:072-627-0289

Ｅメール：kankyoseisaku@city.ibaraki.lg.jp

茨木市　地球温暖化対策実行計画策定のための市民アンケート調査

地球温暖化についてお聞きします

問1　「地球温暖化」とは、人の活動に伴って発生する二酸化炭素（CO_2）などの温室効果ガスが大気中で増加することにより、地表、大気及び海水の温度が上昇する現象を言います。あなたは、地球温暖化対策についてどのように考えていますか。あてはまるものに **1 つだけ**〇をつけてください。

1. 個人としては重要であるし、行政が積極的に対応すべきである
2. 個人としては重要であるが、行政が積極的に対応することでもない
3. 個人としては重要ではないが、行政が積極的に対応すべきである
4. 個人としては重要ではなく、行政が積極的に対応することでもない
5. どちらともいえない、わからない
6. その他（　　）

問2　あなたは「パリ協定」について知っていますか。あてはまるものに **1 つだけ**〇をつけてください。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っている
3. 知らない（はじめて聞いた）

問3　あなたは 2050 年に温室効果ガスの排出量をゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」について知っていますか。あてはまるものに **1 つだけ**〇をつけてください。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っている
3. 知らない（はじめて聞いた）

問4　あなたはＳＤＧｓについて知っていますか。あてはまるものに **1 つだけ**〇をつけてください。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っている
3. 知らない（はじめて聞いた）

問5　以下の 1～3 の設問について、あなたのお考えに最も近い番号に **1 つだけ**〇をつけてください。

No	内　容	とても そう思う	やや そう思う	どちら でもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
1	地球温暖化による影響が、私たちの生活に迫りつつある	1	2	3	4	5
2	地球温暖化の原因は、便利で快適な生活（電気・ガスの使用、自動車使用など）でエネルギーを大量に消費していることである	1	2	3	4	5
3	私たちが、省エネや、太陽光発電・風力発電等の再生可能エネルギー導入に取り組むことで、地球温暖化を抑制することができる	1	2	3	4	5

地球温暖化に関する情報の入手先についてお聞きします

問6　あなたは地球温暖化についての情報、知識をどこで知りましたか。あてはまるもの**全てに**○をつけてください。

１．新聞	２．テレビ・ラジオ	３．雑誌・書籍
４．ポスターやチラシ	５．パンフレット（小冊子）	６．広報いばらき
７．市のホームページ	８．市の公式 facebook・twitter	９．市の公式以外のＳＮＳ
１０．家族や友達・知人による口コミ	１１．イベントやセミナー等	
１２．勤務先・取引先など仕事を通じて	１３．地域団体やその活動を通じて	
１４．子どもの学習教材等	１５．その他（　　）	

ご家庭でのエネルギー消費等についてお聞きします

問7　あなたのお住まいの最近１か月の電気消費量・ガス消費量をお答えください。※請求書等に記載の数値をご記入ください。

	使用の有無（使っているが量が不明の場合は「消費量不明」に○）	消費量	消費量を記入した月
電力	有り　無し　消費量不明	kWh	月
都市ガス	有り　無し　消費量不明	㎥	月
プロパンガス	有り　無し　消費量不明	㎥	月
		kg	

※プロパンガスの消費量は㎥か kg のどちらかでご回答ください。なお、㎥ で請求する会社が多いです。

電力・ガスの小売り自由化についてお聞きします

問8　2016 年４月から電気の、2017 年４月からガスの小売業への参入が全面自由化され、一般家庭でも様々な電力会社やガス会社と契約できるようになりました。あなたのご家庭では、電力やガスの小売り自由化に伴い、電力・ガスの購入先を変更または見直しましたか。それぞれあてはまるものに **1 つだけ**○をつけてください。

電力の購入先	ガスの購入先
1.　変更した → 変更先会社名（　　）	1.　変更した → 変更先会社名（　　）
2.　変更していないが、今後見直す予定である	2.　変更していないが、今後見直す予定である
3.　検討したが、見直しはしなかった	3.　検討したが、見直しはしなかった
4.　今後も見直す予定はない	4.　今後も見直す予定はない
5.　わからない	5.　わからない

問9　【問８で「１.変更した」「2.変更していないが、今後見直す予定である」と答えられた方にお聞きします。】変更した、または見直しの理由として重視したことを**全て**選び、記入欄に番号をご記入ください。

1.　コストが安くなるかどうか 2.　再エネ(太陽光発電や風力発電)等の地球環境に配慮した発電(供給)方式か 3.　規模が大きいなど、信頼できる会社かどうか 4.　生活スタイルに合った料金プラン、キャンペーンになっているか 5.　その他（　　）	電力 ガス

問10　【問８で電力・ガスの料金について「３．検討したが、見直しはしなかった」、「４．今後も見直す予定はない」と答えられた方にお聞きします。】変更しなかった、または見直す予定がない理由として重視したことを**全て**選び、電力・ガスのそれぞれについて、記入欄に番号をご記入ください。

1.　コストがそれほど安くならなかった 2.　プランを変更してもコストが安くなるかどうかわからなかった 3.　環境に配慮した発電方法／ガス供給方法をとっているかわからなかった 4.　知らない会社ばかりで、信頼できる会社を見つけることができなかった 5.　自分の生活スタイルと合っている料金プラン等がなかった 6.　その他（　　）	電力 ガス

省エネ設備・機器等の導入についてお聞きします

問11　あなたのご家庭では、以下１～５の家電製品について、５年以内に省エネ製品を購入しましたか。購入の有無と、購入した場合はそれまで使っていた製品の使用年数を、家電製品ごとに、あてはまるものにそれぞれ**１つだけ**○をつけてください。

※購入した製品の省エネルギー基準達成率が 100%以上であれば、「省エネ製品」とします。購入した製品の省エネ基準達成率は、右のようなラベルで示されています。

NO.	家電製品	購入の有無	購入した場合は 買い換えまでの使用年数
1	エアコン	1.省エネ型（省エネ基準 100%以上）を購入した 2.通常型（省エネ基準 100%未満）を購入した 3.購入していない　右の使用年数も回答	1.5 年未満　2.5～10 年 3.10～15 年　4.15～20 年 5.20 年以上　6.新規に購入 7.その他（　　）
2	冷蔵庫	1.省エネ型（省エネ基準 100%以上）を購入した 2.通常型（省エネ基準 100%未満）を購入した 3.購入していない　右の使用年数も回答	1.5 年未満　2.5～10 年 3.10～15 年　4.15～20 年 5.20 年以上　6.新規に購入 7.その他（　　）
3	テレビ	1.省エネ型（省エネ基準 100%以上）を購入した 2.通常型（省エネ基準 100%未満）を購入した 3.購入していない　右の使用年数も回答	1.5 年未満　2.5～10 年 3.10～15 年　4.15～20 年 5.20 年以上　6.新規に購入 7.その他（　　）
4	温水洗浄便座	1.省エネ型（省エネ基準 100%以上）を購入した 2.通常型（省エネ基準 100%未満）を購入した 3.購入していない　右の使用年数も回答	1.5 年未満　2.5～10 年 3.10～15 年　4.15～20 年 5.20 年以上　6.新規に購入 7.その他（　　）
5	照明	1.LED 型電灯器具（省エネ基準 100%以上）を購入した 2.器具は購入していないが、電球や蛍光管ではなく、LED ランプをつかっている 3.いずれもしていない　4．その他（　　）	

再生可能エネルギーの活用についてお聞きします

問12　あなたは、ご自宅に再生可能エネルギーを導入していますか。あてはまるもの**全てに**○をつけてください。

1．　太陽光発電設備	2．　太陽熱温水器	3．　ペレットストーブ
4．　その他（　　）		
5．　１～４のいずれも利用していない		

問13　あなたは、今後ご自宅へ再生可能エネルギーを導入したいと思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。また、「2.導入したいが自宅では難しい」「3.導入したいと思わない」と回答された方は、その理由について、当てはまるもの**全てに**○をつけてください。

1．　導入したい	2．　導入したいが自宅では難しい	3．　導入したいと思わない
	→ 下の【理由】をご回答ください ←	
4．　その他（　　）		

【理由】
1．初期費用を回収できるかどうかわからない
2．住宅の構造（耐震性や屋根の形状等）上設置が難しい
3．密集地である、太陽光が十分に当たらないなどの理由で設備の有効活用が困難である
4．共同住宅や賃貸住宅で設置が難しい
5．安心して相談できる業者がいない
6．国の買い取り制度（FIT）が変わってしまう可能性がある
7．設置後の雨漏りなどが不安
8．設置を検討する機会がない
9．その他（　　）

問14　市域における再生可能エネルギーの利用についてお聞きします。あなたのお考えに近いものに、それぞれ**1つだけ**○をつけてください。

（1）太陽光発電の設置が困難な市民も含め、多くの市民に出資してもらって、市内に市民協働発電所を設置する取り組みに協力する（出資する）ことについて

1.ぜひ協力したい　2.やや協力したい　3.あまり協力したくない　4.全く協力したくない

（2）環境に配慮したエネルギーの普及と、地域内で発電された電力を地域内で消費することで、地域の経済循環を高めることを目指した地域新電力会社が販売する電力を購入することについて

1.ぜひ協力したい　2.やや協力したい　3.あまり協力したくない　4.全く協力したくない

（3）お住まいの地域の近くで、地域で算出される木材などのバイオマスを利用した発電などの事業が実施された時に、バイオマスで発電された電力を購入することについて

1.ぜひ協力したい　2.やや協力したい　3.あまり協力したくない　4.全く協力したくない

自動車・交通についてお聞きします

問15　ご家庭での自動車の利用状況についてお聞きします。

（1）あなたのご家庭では自動車を保有されていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

1．　複数台保有している　2．　1台保有している　3．　保有していない

→（5）に進んでください

（2）【自動車を保有されている（問15（1）で1，2を選んだ）方にお尋ねします。】保有している自動車の種類について、あてはまるもの**全て**に○をつけてください。

1．　ガソリン車・ディーゼル車　2．　電気自動車　3．　ハイブリッド自動車
4．　燃料電池車　5．　その他の自動車

（３）【自動車を保有されている（問 15（１）で１，２を選んだ）方にお尋ねします。】保有されている自動車の利用状況について、あてはまるものに**１つだけ**○をつけてください。

１． ほぼ毎日（週５回以上）利用している	２． 週３、４回程度利用している
３． 週に１、２回程度利用している	４． 週に１回未満利用している
５． その他（　　）	

（４）【自動車を保有されている（問 15（１）で１，２を選んだ）方にお尋ねします。】あなたのご家庭では、通勤や買い物での自動車利用をやめて、公共交通に変更することはできますか。あてはまるものに**１つだけ**○をつけてください。また、「２」「３」と回答された方は、その理由について、あてはまるもの**全てに**○をつけてください。

１． 簡単にできる	２． 簡単ではないができる	３． できない
	↳ 下の【理由】をご回答ください ↲	

【理由】	１.公共交通が通っていない	２.公共交通では時間がかかる
	３.公共交通で移動するには荷物が多い	４.公共交通ではコストがかかる
	５.深夜・早朝など公共交通のない時間である	６.こどもがいる
	７.その他（　　）	

（５）全ての方にご質問します。あなたが自動車利用を減らすためには、どのようなことが有効だと考えますか。あてはまるもの**全てに**○をつけてください。

１.公共交通機関の利便性の向上	２.まちなかでの駐輪場の整備
３.通勤のための自転車の事業所への貸与や駐輪場整備への補助	
４.鉄道とレンタカー・レンタサイクルの連携の推進	５.公共交通料金への補助
６.二酸化炭素削減量に応じた優遇策の導入	
７.カーシェアリングの普及	
８.大規模集客施設と駅等を巡回するシャトルバスの運行	
９.自動車は利用しない	
10.その他（　　）	

地球温暖化対策の行動についてお聞きします

問16　家庭でできる地球温暖化対策についてお尋ねします。あなたのご家庭では、以下の１～１２の行動に取り組んでいますか。それぞれあてはまるものに**１つだけ**○をつけてください。なお、今後とは、数年後をさしています。

NO.	行　動	取り組んでいる	取り組んでいたがやめた	今後は取り組みたい	取り組む予定はない
1	エアコンやパソコンなどの家電製品を長時間使わない時は、コンセントからプラグを抜く	1	2	3	4
2	テレビを見ないときや、人のいない部屋の電気などは、こまめに消している	1	2	3	4
3	家族が続けて風呂に入る、風呂にふたをする、シャワーの出しっぱなしをやめる等に、こまめに取り組んでいる	1	2	3	4
4	冷蔵庫への詰め過ぎや、必要以上の開閉をしないよう気をつける	1	2	3	4

NO.	行　動	取り組んでいる	取り組んでいたがやめた	今後は取り組みたい	取り組む予定はない
5	夏季の冷房は 28℃、冬季の暖房は 20℃を目安に設定する	1	2	3	4
6	家庭内の電灯（全てまたはリビングなど主な居室）は LED 電灯を使用している	1	2	3	4
7	エネルギーの見える化機器（HEMS）や家計簿などを見て、エネルギー消費量を把握している	1	2	3	4
8	夏季にグリーンカーテンやすだれなど、日差しを遮る工夫をしている	1	2	3	4
9	買い物のときはマイバッグを持参している	1	2	3	4
10	車を運転するときは、エコドライブ（「ふんわりアクセル」や「加減速の少ない運転」など）に努めている	1	2	3	4
11	マイカーの利用を控え、積極的に自転車や公共交通機関を利用している	1	2	3	4
12	環境保全に関する地域活動（清掃活動、打ち水、植樹等）に参加している	1	2	3	4

問17　地域全体で「脱炭素社会※」づくりを進める上では、環境税などの形で家計への負担が求められる可能性があります。また、割高だが高性能な省エネ家電・省エネ住宅の導入など、家計の負担が増える側面もあれば、省エネ等が家計の負担軽減につながる側面もあります。「脱炭素社会」づくりのために、あなたはどの程度なら家計の負担が増えてもよいと考えますか。あてはまるものに<u>**1 つだけ**</u>○をつけてください。

※脱炭素社会：温室効果ガスの排出を実質的にゼロにすることを実現できた、持続可能な社会のこと。

1．　月 500 円未満	2．　月 500 円以上 1,000 円未満	3．　月 1,000 円以上 2,000 円未満
4．　月 2,000 円以上 5,000 円未満	5．　月 5,000 円以上	6．　全く負担したくない
7．　その他（　　）		8．　わからない

温暖化対策に関する市の取組についてお聞きします

問18　あなたは温暖化対策に関する市の取組を知っていますか。それぞれ、あてはまるものに<u>**1 つだけ**</u>○をつけてください。

NO.	取組	認知や取組について
1	**【いばらき環境（エコ）ポイント】** ※環境に良い行動をするとポイントが得られ、ポイントに応じて景品の抽選に応募できる仕組み。（詳しくは、同封のチラシをご覧ください）	1.　ポイントを溜めている 2.　仕組みは知っているが、ポイントは溜めていない 3.　知らない（初めて知った）
2	**【いばらき環境家計簿】** ※毎月の電気・ガス等を記録し、家庭から排出される CO_2 量を計算するものです。現状を把握することで、エネルギーの使いすぎや、ムダを見つけることができます。	1.　環境家計簿をつけている 2.　名前は知っているが、実施していない 3.　知らない（初めて知った）

問19　あなたは、地球温暖化対策、脱炭素社会の実現に向けて、市としてどのようなことに取り組んだらよいと考えますか。あてはまるものに**3つまで**○をつけてください。

1.　省エネ家電の普及促進	2.　省エネ住宅の普及促進
3.　太陽光発電、風力発電、太陽熱利用など、再生可能エネルギーの利用促進	
4.　電気自動車や燃料電池車などのクリーンエネルギー自動車の普及促進	
5.　プラスチックのリサイクルや使用削減など、資源の有効利用の促進	
6.　コミュニティバスなどの公共交通機関の充実など、マイカー以外の交通手段の普及	
7.　植樹や樹林の維持管理の促進	
8.　地球温暖化防止に役立つ技術開発	
9.　環境に配慮した企業活動、産業活動の促進	
10.　市民、団体などによる率先した地球温暖化防止活動の促進	
11.　地球温暖化についての情報提供や広報活動の促進	
12.　学校や地域などにおける環境学習の充実	
13.　地球温暖化対策を行うことが家計の助けになるような経済の仕組みづくり	
14.　二酸化炭素などの温室効果ガスの排出に対する条例などによる規制	
15.　道路混雑の解消やコンパクトシティなどが達成された、低炭素型まちづくりの推進	
16.　わからない	17.　その他（　　）

地球温暖化の「適応策」についてお聞きします

問20　人類がこれまでに排出した温室効果ガスの量はかなり大きいため、今すぐ対策を取ったとしても、気候変動の影響は今後数世紀は続くと言われています。そのため、高温に耐える農作物の品種改良を進めるなど、気候変動の影響による被害を 回避・軽減する「適応策」が重要となっています。

あなたは、この「適応策」についてご存じでしたか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

1．　名前も内容も知っている	2．　名前は知っている	3．　知らない
4．　その他（　　）		

問21　あなたが日常生活を送る中で、地球温暖化に関して既に現れていると思う影響がありますか。あてはまるもの**全てに**○をつけてください。また、そのほかに、具体的な影響が出ていると思うことがあれば、お書きください。

1．　農作物の品質低下や収穫量の減少（農業）	2．　漁獲量の減少や、魚種の移り変わり（水産業）
3．　赤潮の増加（水環境）	4．　野生生物の減少や植生の変化（生態系）
5．　台風や梅雨前線等による集中豪雨・洪水（自然災害）	
6．　熱中症や感染症の増加（健康）	
7．　紅葉期間の短縮による観光への影響（観光業）	
8．　降雪の減少や暖冬など（気候）	
9．　その他（　　）	
１０．　いずれの影響も現れていない	

記入例：近くの山の紅葉時期が、20 年前は 11 月だったのが、今は 12 月上旬まで延びている

問22　あなたは「適応策」に関して、本市でどのような課題への取組が必要だと思いますか。当てはまるものに**3つまで**○をつけてください）

1．　農作物の品質低下や収穫量の減少など（農業）
2．　野生生物の減少や植生の変化など（生態系）
3．　台風や梅雨前線等による集中豪雨・洪水など（自然災害）
4．　熱中症の増加や、感染症の増加など（健康）
5．　特にない　　6．　その他（　　）

あなたご自身についてお聞きします

問23　あなたご自身やご家族についてお聞きします。それぞれあてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

①　性別	1．男性　2．女性　3．答えたくない
②　年齢	1．18～19歳　2．20～29歳　3．30～39歳 4．40～49歳　5．50～59歳　6．60～69歳 7．70～79歳　8．80歳以上
③　世帯人数	1．1人　2．2人　3．3人　4．4人　5．5人　6．6人以上
④　住居の形態	1．持家一戸建て　2．賃貸一戸建て 3．持家マンション　4．賃貸マンション（アパート・ハイツ） 5．その他（　　）
⑤　茨木市の居住歴	1．生まれた時から　2．1年未満　3．1年以上～5年未満 4．5年以上～10年未満　5．10年以上～20年未満　6．20年以上
⑥　お住まいの地域(小学校区) ※わからない場合は町名をご記入ください	1．茨木　2．春日　3．春日丘　4．三島　5．中条　6．玉櫛 7．安威　8．玉島　9．福井　10．清溪　11．忍頂寺　12．大池 13．豊川　14．中津　15．東　16．水尾　17．郡山　18．太田 19．天王　20．葦原　21．郡　22．庄栄　23．沢池　24．畑田 25．山手台　26．耳原　27．穂積　28．白川　29．東奈良　30．西 31．西河原　32．彩都西　33．その他・わからない（町名：＿＿＿＿町＿＿＿丁目）

問24　新型コロナウィルスの感染拡大と、外出自粛による家庭でのエネルギー消費等への影響についてお聞きします。あなたの家庭では以前と比べて変化がありましたか。あてはまるもの**全てに**○をつけてください

1.家電製品や冷暖房等を使う時間が増え、電気消費量が増加した
2.給湯・調理の頻度が増え、ガスの消費量が増加した
3.公共交通の利用を控え、自動車の利用が増えた
4.交通手段にかかわらず、遠方・遠距離の移動が減少した
5.普通ごみ中のトレイ・パック・袋・シートなどのプラスチック製容器包装の量が増えた
6.全体的にごみ量が増えた　7.特に変化はない

問25　地球温暖化についてのご意見やアイデアがございましたら、お書きください。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。同封の封筒で**●月●●日**までにポストへ投函してください

（切手は不要です）